

# 人間科学研究

第29巻, 第1号, 補遺号, 2016

## 目 次

### 1. 退職教員プロフィール

グレイ ロバート 教授 .....	1
土田 友章 教授 .....	3
吉村 正 教授 .....	5

### 2. 研究ノート

マレーシアにおける大学生の結婚と出生に関する意識 —マラヤ大学学生意識調査16年間の調査結果より— .....	店田 廣文..... 7
---	--------------

### 3. 資料

選択制の生産調整制度における水田利用の地域比較 —経営所得安定対策等の2014年度申請状況の調査結果— .....	小川 真如..... 17
---	---------------

### 4. 研究室だより

人間環境科学科 .....	赤沼 哲史..... 23
人間環境科学科 .....	武田 尚子..... 25
健康福祉科学科 .....	根建 金男..... 27
健康福祉科学科 .....	森岡 正博..... 29
人間情報科学科 .....	尾澤 重知..... 31
人間情報科学科 .....	杉森絵里子..... 33

### 4. 修士論文要旨

#### A. 地域・地球環境科学研究領域

渥美 和幸	Development of a process-based model forced by simple climate variables for estimating primary productivity .....	35
引地 慶多	インドネシア西カリマンタン州における衛星データを用いた森林劣化・回復状況の把握及び人為活動との関係解明.....	36
松崎 咲慧	住民の多様な能力に応じた森林減少・劣化抑制活動の公平性に関する考察 —ラオス北部山岳地における焼畑耕作の影響を事例として—.....	37

#### B. 人間行動・環境科学研究領域

手島 陽子	子どもの頃の調理経験がその後の発達に及ぼす影響.....	38
山藤 宏子	トイレットトレーニングにおける排泄自立へ向けた幼児の行動特徴.....	39

## C. 文化・社会環境科学研究領域

石井 佑樹	アメリカンフットボールの文化論 —選手たちに共有される秘密をめぐって—	40
伊藤 大稀	観光まちづくりの課題と可能性	41
渋谷 紗代	『風俗画報』が描く子どもの姿 —明治・大正期における都市の子どもの生活史の素材として—	42
村中 大樹	移民名簿の分析によるブラジル移民史研究試論 —高知県を事例として—	43
山下由美子	紫砂茶壺にみる芸術性と技 —時代を潜り抜けた陶芸師の魂—	44
湯浅 康平	招かれる鬼	45

## D. 健康・生命医科学研究領域

相澤 優香	温熱的快適性に関わる脳内機構の解析	46
-------	-------------------	----

## E. 健康福祉科学研究領域

青池 ゆり	Association between Altitude of Residential Area and Age adjusted Cancer Mortality Rate in Japan	47
稲木 隆一	PTA活動とソーシャル・キャピタルに関する研究： 複線径路・等至性モデルによる分析	48
茨木 裕子	社会活動参加プロセスにおける情報提供のあり方 —中年者と高年者との比較検討—	49
江原 緑	高齢期における単身女性の経済的困の要因分析と対策 —年金を中心とした社会保障の観点から—	50
小野田麻衣子	高齢者のロコトレ継続のための、ロコトレ支援ロボットの開発	51
小坂 陽	定時制高校スクールソーシャルワーカーによる生徒支援の実践プロセス	52
中川 友生	家庭養護における養育実践者の子どもの権利に関する意識	53
西脇 啓太	日本の知的障害者支援が個別化する背景 —契約化により個別化が進むという見方に対する検討を通して—	54
福田千加子	終末期ケアに活かす「価値の明確化」	55
寄本 恵輔	在宅で過ごす神経筋疾患患者が感じる入院中の日常生活の活動制限と ストレスについて	56

## F. 臨床心理学研究領域

安倍 幹子	不眠症状を有する大学生に対するマインドフルネス呼吸法の効果	57
石川 愛海	大学生の友人関係の特徴と友人関係ストレス、学校不適応感との関連	58
岩田 彩香	社交不安傾向者におけるスピーチ場面での回避行動と パフォーマンス低下に関する検討	59
上野 聖人	所沢市の通級指導教室に通う児童をもつ母親に関する記述的検討	60
宇田川詩帆	親の育児信念と養育行動の実行が育児ストレスに及ぼす影響	61
及川 里奈	不規則睡眠者に対するセルフモニタリングの効果の検討	62
岡田まりあ	強迫傾向に関するメタ認知モデルの検討	63
小川さとこ	攻撃表出群と非表出群における攻撃的場面に対する認知過程の検討	64

川越 杏梨	攻撃行動の低減を目的とした非行改善心理教育プログラムの介入効果の 差異の検討	65
川崎奈緒子	成人型アトピー性皮膚炎の寛解プロセスに関する質的研究	66
岸野 有里	反芻と反芻に対するメタ認知的変数および自己複雑性の関連	67
齋藤 順一	日常生活場面における価値の明確化とコミットメント測定の試み	68
佐々木 彩	注意訓練法がうつ病患者に及ぼす治療効果	69
杉村 香	ダイエット行動の認知的要因に対する質的研究	70
鈴木亜由美	学生の曖昧さ不耐性が就労場面における対人コミュニケーション認知と 職業性ストレスに与える影響の検討	71
田中 佑樹	ギャンブル障害における認知行動的特徴の検討	72
角田 絢	教育相談活動における学校内連携の在り方についての質的検討	73
友恵眞理子	性周期に伴うメタ認知の違いと月経前症候群	74
内藤 早希	感情体験を踏まえた感謝介入法が主観的幸福感に及ぼす影響	75
長谷川由美	小児がん患児のきょうだいに対する情報提供の内容ときょうだいの認識、 心的外傷後ストレス症状との関連	76
樋上 巧洋	不安喚起の有無による視覚記憶の検索の差異の検討	77
古川 史織	自傷行為の予防アプローチに関する探索的検討	78
松元 智美	拒絶後の感情抑制がネガティブ感情に与える影響の検討	79
丸本 裕子	社会的文脈の評価を取り入れたストレスマネジメント研修の効果の検討	80
三浦 史寛	攻撃的ユーモア表出が精神的健康に与える影響過程に関する質的研究	81
村田 美樹	心配の回避的機能の側面が行動の選択に及ぼす影響	82
山田 達人	精神的充足尺度の作成	83

## G. 感性認知情報システム研究領域

有光 翔理	Steady-state型視覚誘発電位を用いた運動残効方向の検出	84
牛久 香織	“モノの表面色をぬることができる段階”と“モノの名称を言える段階”は 一致するのか, について —お子さまランチのぬり絵を用いた調査—	85
惲 夢曦	睡眠前の青色光と赤色光が主観的睡眠感および睡眠構造に与える影響	86
江田康太郎	fMRIによる音象徴現象時の脳活動計測に向けた検討	87
桶原 葵	感情表現のオントロジーに基づいた人の共感誘引モデルの構築	88
郭 璟群	在日異文化友人関係における対人魅力及びソーシャル・スキルに関する研究 —在日中国人留学生と日本人若者を対象に—	89
田中 瑞穂	手袋内圧力が硬さ感覚特性及び弁別特性に及ぼす影響	90
徳永 礼	ロボット家電との音声会話がユーザに与える効果	91
友野 貴之	複数の間隙から1つの間隙を選択して通過する際のアフォーダンス知覚	92
内藤 慧	GAを用いた映像の印象制御のための音声・振動生成法の最適化	93
中村 竜司	擬人化エージェントに対する対人的反応を誘発する要因の解明	94
新美 杏奈	野球用スパイクシューズの履き心地と機能特性の関係性について	95
藤永 凌平	触知案内図における二本の平行な凸線の線間隔が通路としての認識に 及ぼす影響	96
藤野 直輝	MASを用いた混雑緩和と満足度向上のための情報提供法の最適化	97
宮武 昌裕	作業形態別の指差呼称のエラー防止効果	98

## H. 教育コミュニケーション情報科学研究領域

荒川 明美	ホスピタリティ資質に対するブライダル従事者と顧客の重視度の違い……………	99
石田 直規	子どもの発達に応じた学力に対する両親の影響に関する実証研究……………	100
岩崎 太郎	大学初年次教育におけるマシュマロ・チャレンジを導入した ワークショップに関する研究……………	101
大塚 直登	コンピュータ適応型テストを実装したLMSの開発に関する基礎的研究……………	102
小林 亜古	タイ中等教育における日本語学習者の特性……………	103
小松英美子	社会人の異文化対処能力と成功要因の検討……………	104
鈴木知誉子	社会人学生の科目履修における自己変容プロセスに関する研究……………	105
千葉 将太	身体運動教育に対するモーションキャプチャーの適用に関する基礎的研究……………	106
堂坂更夜香	アドラー心理学におけるライフスタイル診断シートの開発とビッグファイブ 性格特性との関連性……………	107
土性香那実	Practice and Analysis of Produced Uttered Language through English Language-mediated Activities in LEGO Work Project……………	108
中島 悠太	生活の中に発現する学力の育成とその評価に関する研究……………	109
名知浩一郎	オープンソース・ソフトウェアによるウェビナー環境の構築と それを活用した教育実践および評価……………	110
野村 智之	間違い動画を用いたe-learning教材の開発と評価……………	111
廣松ちあき	中堅社員を対象とした経験学習における内省の質的研究……………	112
向井 季之	「正解ではない答え」を考える作問を用いたマニュアルづくりの効果の検討……………	113
矢野 大地	総合型地域スポーツクラブにおける異学年集団構造の検討……………	114
山元 有子	グループ活動の方法の違いがテスト成績に及ぼす影響……………	115
王 巍	SNS上の情報拡散における人のつながりと 影響力分析による潜在的興味の抽出……………	116

## I. 教育臨床コース

岩瀬 浩子	大学受験での“あがり”とパフォーマンスに親の養育態度が及ぼす影響……………	117
岩田 泰弘	自閉症スペクトラム障害児者における視線に関する研究の動向と展望 —Eye-tracking技術を用いた研究を中心に—……………	118
宇佐美留理子	自閉症スペクトラム障がい傾向の自伝的記憶における無意図的想起の特徴……………	119
及川 幸子	自閉症スペクトラム障がいに対する一般企業での認知度について……………	120
木村美樹子	アクセプタンスおよび価値の明確化を取り入れたストレスマネジメント教育が 顧客クレーム対応窓口要員のワークエンゲージメントに及ぼす影響……………	121
澤柳 愛子	児童養護施設職員への心理的支援 —ACTの実践によるバーンアウトの予防的介入の効果検証—……………	122
清水 遼文	高校生における肯定的出来事の経験がレジリエンスに与える影響について……………	123
藤島 直子	女性航空管制官が生きがいを感じながら長く働き続けるために とりくむべきこと……………	124

## 5. 博士論文要旨

### 感性認知情報システム研究領域

本間 亮平	ドライバ特性に基づく運転支援システムの評価と支援方策……………	125
-------	---------------------------------	-----

6. 「人間科学研究交流会」報告

第13回	若田 忠之	.....	127
第14回	米谷 雄介	.....	129
第15回	西原 是良	.....	131
第16回	山田 悟史	.....	133